



いちかわみさと

議会だより

第46号

2017年2月1日 発行



出初式（町民グラウンド）

平成28年 12月定例会

第2回臨時会
第3回臨時会

● 条例の改正	2
● 平成28年度一般会計補正予算	3
● 常任委員会報告	4～5
● 組合議会報告	6～7
● 一般質問 6 議員 町政を問う	8～13
● モニター委嘱式	14
● 審議結果・人事	15
● みんなのページ	16

平成28年度 一般会計補正予算

(万円未満は四捨五入)

収入支出の補正額は

補正額 5億 31万円
総額 97億3,551万円

収入の主な内訳は



地方交付税 3億8,053万円
国庫支出金 2,439万円
県支出金 1,409万円
財産収入 20万円
寄付金 650万円
繰越金 2,440万円
町債(借入金) 5,020万円

主な使いみち

第2回 臨時会

衛生費

簡易水道特別会計繰出金追加 350万円

第4回 定例会

総務費

中部横断自動車道六郷 I C
開通イベント事業負担金 500万円
若者定住促進住宅補助金追加 650万円

民生費

国民健康保険特別会計繰出金追加 4,285万円
私立保育園等委託料追加 2,137万円
新園舎整備建築外構
設計業務委託料追加 730万円

衛生費

自然エネルギー有効活用
奨励金追加 120万円

農林水産業費

やまなし産地パワーアップ
事業費補助金 705万円

土木費

宮原一本松線工事費追加 3,000万円

教育費

市川小学校プール改修工事費 2,657万円

諸支出金

財政調整基金積立追加 3億円



条例の改正 6件

平成28年第4回定例会は、12月8日から19日までの12日間にわたり開催されました。
今定例会では条例改正4件、平成28年度一般会計・特別会計補正予算8件、指定管理者の指定1件、委員任命の同意1件、町道路線の認定・廃止・変更各1件の17議案が提出され、いずれも原案どおり可決、承認、同意されました。

● 税条例中改正(施行日は平成29年4月1日)

軽自動車の納付期間4月11日から30日までを5月1日から31日までに改正するもの。

● 都市計画税条例中改正(施行日は平成29年4月1日)

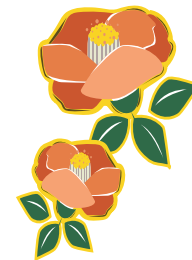
町民負担を軽減するため、平成29年度以降の都市計画税の課税を当分の間、課さないとするもの。

● 国民健康保険税条例中改正(施行日は平成29年1月1日)

外国人等の国際運輸業に係る所得に対する法律の一部改正等によるもの。

● ひとり親医療費に関する条例中改正(平成28年8月1日から適用)

児童扶養手当法の一部を改正するため。



平成28年 第2回臨時会 (10月28日開催)

一般会計補正予算の専決処分1件、簡易水道特別会計補正予算の専決処分1件、保育所新園舎整備用地の取得1件の3議案が提出されいずれも原案どおり可決・承認されました。

平成28年 第3回臨時会 (11月24日開催)

条例中改正2件、一般会計補正予算1件、特別会計7件の10議案が提出され、いずれも原案どおり可決されました。

● 町長、教育長の給与及び旅費条例中改正

● 職員給与条例中改正

人事院及び山梨県人事委員会の勧告に伴い、給与改定を行うものである。



常任委員会 報告

質疑の一部を
要旨のみ掲載します

総務教育

開催日
12/9

軽自動車税納期変更

問 軽自動車税納期を、現行4月11日から30日までを5月1日から31日までに変更する利点は。

芦沢税務課長 ①県外での廃車手続きでも4月1日時点の実態が全て把握できる。②納付期間を20日間から1か月に延ばすことができる。

都市計画税条例改正

問 都市計画税の課税を「平成29年度以降当面停止する」との条例改正だが、廃止はしないのか。

税務課長 目的税であり、将来都市計画区域内での新たな都市計画事業への取組み時にこの税が必要となることを想定し、廃止とはしない。

ふるさと納税

問 返礼特産品の品目数は。

一瀬企画防災課長 7月より返礼品種類を約50品目に拡大した。従来はJAの協力による農産品のみであったが、地元企業製品やころ柿、ワイン等も対象とした。

問 寄付の受入れと流出のバランスは。

企画防災課長 昨年度では、約300万円の寄付を受け入れ、町民の町外への寄付による町税減収は約100万円であった。

問 今年度の状況は。

企画防災課長 今年度受入れ額は2千万円を超えると見込んでいる。返礼品等の経費は約4割である。



土木環境

開催日
12/15

自然エネルギー有効活用奨励金

問 事業内容と申請件数は。

海沼生活環境課長 一般家庭における太陽光発電機設置費用の補助である。今年度末では23件程度と見込む。

補助制度は、来年度は継続予定。その後は検討課題である。

農業の競争力強化支援制度

問 補助対象事業は何か。

丹沢農林課長 「やまなし産地パワーアップ事業」は、国庫補助金1/2、個人負担1/2。今回はスイートコーンの栽培面積拡大事業のための資材や農器具購入補助である。

「果樹王国山梨就農支援事業」は、農業後継者支援の今年度新規制度。補助率は、県1/6、町・JA・県信連が各1/12、残りが個人負担である。

町道宮原一本松線工事

問 事業概要と全事業費は。
塩沢土木整備課長 県営岩間平団地から六郷インター

問 住宅の耐震診断にかかる費用は。

保坂まちづくり推進課長 希望者に対し耐震診断技術者を派遣する。木造住宅で概ね1件当たり4万5千円であり、町で負担する。

優良建築物整備事業

問 料金見直しの予定は。
生活環境課長 今後水道事業運営審議会で料金改定に向けた審議を進める。

水道料金改定

町地場産業会館指定管理者

問 指定管理者の主な役割は。
林商工観光課長 来館者への展示品説明や印鑑購入希望者への対応等である。

厚生

開催日
12/13

国民健康保険事業

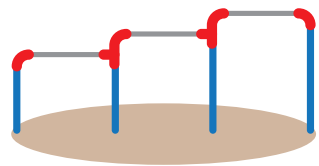
問 現在市町村単位で行っている事業運営が、今後は県単位での運営に統合される見込みである。現在の市町村独自の援助策への影響は。

町長 現時点では具体的影響は不明である。負担増となる懸念はあり、今後状況を注視していく。

児童福祉

問 市川大門地区御崎神社の遊具・鉄棒は、撤去後新たな設置はしないのか。

内藤いきいき健康課長 現在は撤去としており、新たな設置は考えていない。今後利用の要望があれば検討する。



包括的支援事業

問 ケアマネージャーの臨時職員採用ができなかったが、業務への影響は。

一瀬福祉支援課長 事業が増えたので募集したが、適任者が採用できず、現在職員間でカバーしている。

介護保険事業

問 介護保険法改正対応でのシステム改修が発生するが、その概要は。

福祉支援課長 第1号被保険者の保険料段階判定時に、「土地売却収入を所得としての対象外とする」見直しへの対応である。平成29年度は特例対応とし、30年度より本則化する2段階施行となる。

地場産業会館の指定管理者の指定

◆施設の名称

市川三郷町地場産業会館

◆指定管理者

住所 市川三郷町市川大門173番地

◆名称 市川商工会

代表者の職 会長 秋山詔樹

◆指定の期間 平成29年4月1日から平成34年3月31日まで

町道路線の認定、廃止、変更

町道路線の認定1件

(町屋7号線他8路線)

町道路線の廃止1件

(山王2号線)

町道路線の変更1件

(鴨狩津向宮原線他13路線)



町道路線の現地視察

三郡衛生組合

第2回定例会 11月1日

平成27年度一般会計、し尿処理事業特別会計、火葬事業特別会計歳入歳出決算認定3件と公平委員の選任で原案どおり認定・同意されました。

任期満了に伴う公平委員の選任については、市川三郷町上野 青木謙氏が再任されました。

(報告 一瀬 正)

中巨摩地区広域事務組合

9月定例会 9月30日

専決処分の承認、条例改正、平成28年度一般会計、ごみ処理事業、し尿処理事業特別会計補正予算、平成27年度一般会計、各特別会計歳入歳出決算の認定の合計14議案で、いずれも原案のとおり承認・可決・認定・同意されました。

監査委員に市川朝嗣議員が選任されました。

第1回臨時会 11月30日

中巨摩地区広域事務組合給与条例の一部を改正する条例についての1件で、人事委員会の給与勧告に伴うものであり、原案どおり可決されました。

(報告 市川朝嗣)

峡南衛生組合

第2回定例会 10月18日

平成27年度一般会計の認定、専決処分の承認、平成28年度一般会計補正予算の3議案でいずれも原案のとおり認定・承認・可決されました。

議会運営委員長に川崎充朗議員が選任されました。

第2回臨時会 11月29日

条例改正の2議案と一般会計補正予算の3件で、原案どおり可決されました。

平成28年度一般会計補正予算では、歳入は前年度繰越金の追加で、歳出は先の職員給与条例中の改正に伴い、職員給料、職員手当等を追加するものであります。

(報告 宮崎博巳)

の報告

平成27年度 三郡衛生組合決算	
一般会計	
歳入	2,057万円
歳出	1,698万円
差し引き	359万円
本町の負担金	280万円
し尿処理事業特別会計	
歳入	2億5,807万円
歳出	2億3,613万円
差し引き	2,194万円
本町の負担金	3,577万円
火葬事業特別会計	
歳入	2億1,276万円
歳出	1億9,746万円
差し引き	1,530万円
本町の負担金	1,859万円

平成27年度 中巨摩地区広域事務組合決算			
一般会計		老人福祉事業特別会計	
歳入	4,356万円	歳入	3,349万円
歳出	4,140万円	歳出	3,258万円
差し引き	216万円	差し引き	91万円
本町の負担金	278万円	本町の負担金	245万円
ごみ処理事業特別会計		勤労青年センター事業特別会計	
歳入	24億3,338万円	歳入	5,647万円
歳出	23億9,727万円	歳出	5,477万円
差し引き	3,611万円	差し引き	170万円
本町の負担金	8,081万円	本町の負担金	548万円
地区公園事業特別会計		し尿処理事業特別会計	
歳入	979万円	歳入	2億3,146万円
歳出	828万円	歳出	2億2,439万円
差し引き	151万円	差し引き	707万円
本町の負担金	74万円	(本町は対象外)	

平成27年度 峡南衛生組合決算	
一般会計	
歳入	3億9,785万円
歳出	3億8,735万円
差し引き	1,050万円
本町の負担金	4,506万円

組合議会

峡南広域行政組合

第2回定例会 10月12日

条例の制定1件、平成28年度補正予算1件、平成27年度決算認定3件でいずれも原案どおり可決・認定されました。

第3回臨時会 11月28日

条例の改正1件、平成28年度補正予算2件でいずれも原案どおり可決されました。

(報告 松野清貴)

山梨県後期高齢者医療広域連合

第2回定例会 11月18日

専決処分の承認1件、平成28年度補正予算案2件、平成27年度決算認定2件でいずれも原案どおり承認・可決・認定されました。

(報告 内藤 優)

峡南医療センター企業団

第4回臨時会 11月30日

平成28年度補正予算の議案1件で原案どおり可決されました。病院事業費用を879万円減額し、介護老人保健施設事業費を1,110万円増額するもので、人件費によるものであります。

病院事業資本的収入支出をそれぞれ4,035万円増額するもので国と県のへき地医療拠点病院設備整備補助金により市川三郷病院に医療機器を整備するものであります。

企業債では医療機器等整備事業の企業債限度額を減額するもので重要な資産取得では市川三郷病院にCT撮影装置一式を追加するものであります。

(報告 村松武人)

平成27年度 峡南広域行政組合決算	
一般会計	
歳入	16億8,519万円
歳出	16億6,598万円
差し引き	1,921万円
本町の負担金	3億3,721万円
介護保険特別会計	
歳入	2億3,716万円
歳出	2億2,493万円
差し引き	1,223万円
峡南ふるさと市町村圏特別会計	
歳入	2,072万円
歳出	2,015万円
差し引き	57万円

平成27年度 山梨県後期高齢者医療広域連合決算	
一般会計	
歳入	4億9,598万円
歳出	4億7,499万円
差し引き	2,099万円
本町の負担金	1,196万円
特別会計	
歳入	995億7,866万円
歳出	975億9,937万円
差し引き	19億7,929万円
本町の負担金	2億1,266万円

新保育所整備の基本方針は

高尾 貫 議員

——子どもたちの笑顔にあふれ、安全・安心なモデルとなる園とする——

問 市川保育所と富士見保育所との統合新保育所整備の基本方針は何か。

町長 幼児教育の根幹は心の教育である。
未来を担う子どもたちが、笑顔にあふれ、安全で安心して通園でき、防災・減災対策によるモデルとなる新園舎整備とする。

問 規模及び構造は。

町長 敷地面積は概算で8,200㎡。防災・減災を考慮した安定地盤確保のため、現地盤より1m、道路面より50cm全敷地で盛り土する。運動会ができる園庭、送迎用を含めた十分な広さの駐車場を確保する。
建物は、一部二階建てで延べ床面積1,000㎡超となる。鉄筋コンクリート造の強固な構造として耐震性を高め安全性を確保する。

問 主な施設は。

町長 施設内を保育ゾーン、遊戯ゾーン、管理ゾーン等の機能別に分け、「保育室」「遊戯室」「事務室」の他、「調理室」「時預かり室」「病児後保育室」を設置する。
また、子育て支援センターの併設を検討し、保育と子育て支援の拠点施設をめざす。

問 建設予算内で収めるための努力を。

町長 11月中旬に建築外構と造成設計の業務委託契約を締結し、設計業務を進めている。様々な充足要件の追加があるが、設計・建築時に低コスト化に配慮し取り組む。

問 周辺農業用水路の側溝に蓋をかけての道路拡張は。

町長 関係者との調整を進め検討する。
窪田保育課長 新園舎周辺住民説明会時に交通混雑解消のため拡張要望を受けた。

問 送迎用バスの導入は。

町長 原則は保護者送迎とするが、町内の私立幼稚園等への影響等も配慮し検討する。

問 統合後の富士見保育所園舎の活用用途は。

町長 基本的には学童保育に活用する方針である。



新保育所用地（三郡橋下流土手より：手前は市川大門バイパス）

黒沢地区の道路整備の事業計画は

村松武人 議員

——側溝・道路整備を県と協議・調整していく——

問 黒沢交差点から黒沢郵便局、道路東端の水路改修と側溝整備の計画は。

町長 黒沢バイパス開通により、県道が町に※移管されことになるため、移管前に整備を実施していただくことを県と協議・調整していく。

問 一級河川・富士川兎の瀬改修による新川の川底侵食がばげしい箇所があり、県による調査・改修を考えているか。

町長 災害時の観点からも峡南建設事務所と協議を重ね安全確保の要望を行っていく。

問 黒沢地区の下水道工事の今後の予定は。

町長 平成29年度は、黒沢交差点から妙学寺まで、平成30年度には妙学寺から黒沢郵便局付近まで、平成31年度、32年度の2カ年で、市川南小中学校までの工事を予定している。



黒沢交差点から郵便局までの側溝

問 黒沢バイパスより、大木、法師倉地区に（県の防災ヘリポート）接続する道路建設の早急な対応が必要と考えるが。

町長 防災上の観点から代替路線が必要と考える。県道格上げ、別ルート等の検討を行い、県と調査費の計上も含めた協議を重ねて行く。



県の防災ヘリポート

※移管
管理・管轄を他へ移すこと。

公共施設の建設計画を示せ

— 瀬 正 議員 —

—平成31年度の竣工を目指す—

問 市川高校が、現在地に新築されるが公共施設の建設計画は。

町長 ①建設予定地は。
②各施設利用者の意見を聞く事は。
③八乙女自治公民館はどうなるか。
④大規模な建設費用の捻出問題は。
⑤新施設の建設開始、完成予定日は。

町長 ①予定地は、用地交渉中であり、町立図書館は、町民会館と複合施設として整備を検討している。

②町議会、関係団体、町民の代表者を含めた建設検討委員会で整備を進める。
③八乙女地域の方と協議する中で検討していく。
④町民会館及び町民体育館建設費用は29億円と試算している(用地を含む)。補助金は県、国に働きかける中で進めていく。起債は合併特例債を予定している。
⑤平成31年度の早い時期での竣工を目指す。

問 入学準備金の支給日を3月上旬に。

町長 前年所得を確認できるのが、確定申告後の3月であるため実施困難と結論を出したが、準備金の趣旨を考え実施に向け再度検証する。

問 未婚の青年が結婚相手と出会う機会、場づくりの行政施策は。

町長 すでに7月と9月に婚活イベントを実施した。目標5組を上回る10組のカップルが成立した。3回目も企画している。



問 高齢者の生きがいづくりのために、集う機会の数を増やしてはどうか。

町長 町や社協が財政支援を行い実施しているサロンが、市川、三珠地区に20あり、月1回程度開催している六郷地区には「いきやり会」がある。今後も増やしていく予定である。

問 シルバー人材センターの出先機関を本町に設置する考えは。

町長 峡南全町が構成町となり平成3年設置され、主たる事務所を鰺沢事務所、従たる事務所を身延事務所として現在に至っている。現体制で実施していく。



問 国保加入者の中で高額支出世帯数は、また支援策は。

町長 9月分の実績で5万円以上が35件、4万円台が23件、3万円台が22件である。支援策については、減免等を行うことが出来る手続きを定めて対応している。

市川大門中地区公民館(寿会館)の跡地利用は

丹澤 孝 議員

—代官所跡地としての周辺整備を含め検討する—

問 昨年10月から使用中止となった公民館施設は、地域住民の活動拠点と、町の活性化等に貢献してきたが、公民館の整備計画はあるのか。

町長 老朽化に伴い使用中止とした。高校再編に関連し、町民会館・図書館等の建替えに伴い、蔵書・備品等の一時保管場所として利用する。新たな公民館整備を検討していく。



市川大門中地区公民館(寿会館)

問 中地区公民館所在地は代官所跡地である。歴史ある場所を、代官所を感じさせる外観、文化・歴史を紹介するなどの展示や観光拠点とし町民の交流場所として整備してはどうか。

町長 代官所は100年の歴史があり、跡地利用については、現在の場所の歴史的背景を考慮し、御陣屋門の元地への移設や、市川陣屋跡周辺を整備も含め検討する。



市川陣屋跡(市川代官所門)

第2次総合計画の進捗状況は

笠井雄一 議員

——人口ビジョン・総合戦略も網羅し策定中！——

問 第2次総合計画策定の進捗状況は。

町長 平成28年度当初に審議会委員を委嘱し、現在までに3回の審議会、2回の各分科会を経て鋭意作成中である。

一瀬企画防災課長 平成27年度から計画に取り組み、町民アンケート、職員によるワーキンググループ等を行い、多く意見を集約し、審議会委員会へ提案している。

問 昨年8月、人口ビジョン、同年12月、キラリと光る市川三郷町を目指した総合戦略を策定したが、整合性を図っているのか。

企画防災課長 全職員が意見を述べる機会もあり、総合戦略担当課でも審議しながらともに進めている。

問 第1次総合計画との違いは。

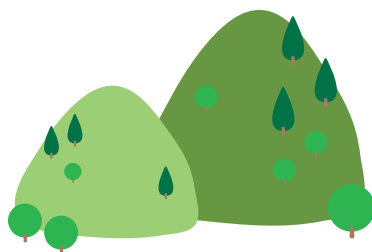
町長 中部横断自動車道六郷インターの使用開始、将来的には、リニア中央新幹線開通に伴う、新たな交通体系による交流が期待されるが、過疎化による人口減少、地域特有の伝統・文化などの継承も指摘されている。地域に誇りを持った、幅広い年代層の皆さまへの、支援と方向を考えていく。

問 本町の大別する4分野の、「農地・里山・自然」「産業・技術」「くらし・文化」「まちの動き」、についての現状と課題は。

町長 平成29年度からの10年間の町の行政指針、最上位計画である。農地・里山・自然あるいは産業・技術といった分野では、伝統産業や豊かな自然を生かした、特産品がある一方、荒廃地の増加対策や後継者不足解消、ブランド化を推進することが求められている。



審議会の様子



高齢者の運転免許自主返納支援策は

宮崎博巳 議員

——効果的で実現可能な対応策を検討する——

問 高齢ドライバーによる交通事故が増加している。国は、高齢者が運転に不安を感じ、安全運転に自信が持てない場合、「自主返納制度」を開始した。平成14年から返納した高齢者に身分証明書として使用できる「運転経歴証明書」が発行されるようになった。本町の返納状況は。

問 高齢者が加害者にならないための今後の取り組みは。

町長 交通安全指導員や社会福祉協議会等と連携し、「交通安全教室」の実施を計画している。

問 自主返納を促している多くの自治体では、運転経歴証明書を持つ高齢者にタクシー券など割引制度を設け促進しているが、本町の取り組みは。

町長 県内自治体の対応を調査研究している。「より効果的で実現可能な対応策」を検討する。

町長 平成25年から平成28年10月現在の運転免許証自主返納者は、合計77名である。



問 コミュニティバスの見直しなど必要になってくると思うが。

一瀬企画防災課長 コミュニティバスだけでなく、福祉サービスの在り方や、いろいろな面を考慮しながら、関係課で集まり、具体的に進めていきたい。



コミュニティバス

審議結果

◎平成28年第2回臨時会（10月28日）

補正予算	結果	
平成28年度一般会計補正予算（第5号）の専決処分につき承認を求めること	承認	全会一致
平成28年度簡易水道特別会計補正予算（第4号）の専決処分につき承認を求めること	承認	全会一致

その他の議案	結果	
保育所新園舎整備用地の取得	可決	賛成多数

◎平成28年第3回臨時会（11月24日）

条例の一部改正	結果	
町長、教育長の給与及び旅費条例中改正	可決	全会一致
職員給与条例中改正	可決	全会一致

補正予算（一般会計・特別会計）	結果	
平成28年度一般会計補正予算（第6号）	可決	全会一致
平成28年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	全会一致
平成28年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	全会一致
平成28年度訪問看護ステーション西八代特別会計補正予算（第2号）	可決	全会一致
平成28年度簡易水道特別会計補正予算（第5号）	可決	全会一致
平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決	全会一致
平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	全会一致
平成28年度上水道事業会計補正予算（第3号）	可決	全会一致

◎平成28年第4回定例会（12月8日～19日）

条例の一部改正	結果	
税条例中改正	可決	全会一致
都市計画条例中改正	可決	全会一致
国民健康保険税条例中改正	可決	全会一致
ひとり親家庭医療費助成に関する条例中改正	可決	全会一致

補正予算（一般会計・特別会計）	結果	
平成28年度一般会計補正予算（第7号）	可決	全会一致
平成28年度一般会計補正予算（第8号）	可決	全会一致
平成28年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決	全会一致
平成28年度介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決	全会一致
平成28年度介護サービス事業特別補正予算（第1号）	可決	全会一致
平成28年度簡易水道特別会計補正予算（第6号）	可決	全会一致
平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算（第5号）	可決	全会一致
平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	全会一致

その他議案	結果	
地場産業会館の指定管理者の指定	可決	全会一致
道路線の認定・廃止・変更	可決	全会一致
教育委員会委員の任命につき同意を求める案件	同意	全会一致
地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出	可決	全会一致

議会傍聴にお出かけください

次回定例会は3月に予定されています。

傍聴の定員 本会議 30人 委員会 各8人

- ◆12月定例会の傍聴実績（のべ人数）
本会議 16人 委員会 3人
- ◆会議録検索システム利用件数
平成28年1月から12月まで 3,925件
＊町のホームページから議会本会議の会議録の閲覧ができます。検索機能もあり便利です。ぜひご利用ください。
- ◆お問い合わせ 議会事務局 TEL055-272-1108



人事
一瀬 美教氏（市川大門）

人事

議会広報モニター委嘱式

12月19日、いちかわみさと議会広報モニター委嘱式が開催され、12名のモニターが選任されました。

議長より、委嘱状が一人ひとりに手渡され、その後、議会広報についての意見交換が行われました。

各モニター様より、ご意見やご指摘をいただき、議会と町民の皆さんがより近くなり、町民の皆様に見やすく、より親しまれる議会だよりとなりますよう編集委員一同心がけてまいります。



モニター会議

議会広報モニターのみなさま

任期 平成28年12月1日～平成30年11月30日

三珠地区

一瀬 隆さん
丹沢 敬子さん
長田 弘子さん

市川地区

小池 貴仁さん
村松 実さん
小林佐代子さん
門西 悦子さん
村上 有紀さん
若尾かな江さん

六郷地区

伊藤ますみさん
芦沢悠紀枝さん
笠井 尚美さん



モニター様よりいただいた主なご要望・ご意見

- 一般質問の際、質問者と顔が一致しないので、質問者の顔写真は毎回掲載してほしい。
- カラーで見やすくなったが、活字はできるだけ大きくしてほしい。
- 写真の活用も多く取り入れてもらいたい。
- 選挙権が18歳以上になったこともあり、子供にもぜひ読ませたいが、行政用語が難しいので注釈も多く入れてほしい。
- 多くの人に議会広報を読んでもらえるよう紹介や声かけをしていきたい。



みんなのページ



交剣知愛く頑張れ！少年剣士

修道館は市川大門地区にある剣道場です。

先生方の御指導の下、交剣知愛の精神で週に3日、男女や年齢の垣根を越えた大勢の剣士が稽古に励んでいます。

『交剣知愛』とは、剣を交えて“おしむ”を知る＝剣道を通して親子の愛や仲間との絆を知るという意味があるそうです。

剣道の技術だけでなく、挨拶や礼儀など人として大切なことを教えて頂きながら、汗を流し、

時には涙も流し、一生懸命立ち向かう姿はまさに『真剣』です。

そして、稽古を終えた子ども達の清々しい表情と笑顔に感動と元気をもらっています。

これからも、御指導下さる先生方への感謝の気持ちを忘れず、子ども達が一生懸命剣道ができるように、親として全力で応援してあげたいと思います。

編集後記

現在は町職員駐車場として使用する旧市川小学校正門の場所には、町指定文化財の「代官所のフジ」の老木とともに、台座に「至誠報徳」と刻まれた昔ながらの「歩きながら本を読む姿」の二宮金次郎像が置かれています。

かつてはこの小学校にもあった二宮金次郎像も、時代に合わないとして撤去されたり、歩きスマホへの影響があるなどとして坐像となる所もでています。各地で祭りなどの行事も中止となるなど、歴史や伝統を守り伝えることが難しくなっています。

統合後の高校用地となっても、母校の「市川小学校があった場所」の歴史を伝えるためにも、思い出の風景が残ることを願うものです。

(記 丹澤)

議会広報編集特別委員会

委員長 高尾 貫
 副委員長 佐野 勝也
 委員 小川 好一

市川 朝嗣
 川崎 充朗
 丹澤 孝